

Gateway Solisten by NHK symphony orchestra, TOKYO

N響

メンバーによる ゲートウェイ・ソリスト 2023

～Cocomi&サキタハチメを迎えて～

演奏曲目

W.A. モーツァルト:フルート四重奏曲第1番ニ長調K.285 (Solo: Cocomi)

S.ラフマニノフ:ヴォカリーズ (Solo: Cocomi)

サキタハチメ:おちよんメドレー

～NHK 連続テレビ小説「おちよん」より～ (Solo: サキタハチメ)

稲本響:2023年NHK大河ドラマ「どうする家康」メインテーマ～暁の空～

E.モリコーネ:映画「ニュー・シネマ・パラダイス」より～愛のテーマ～

L.V.ベートーヴェン:交響曲第5番ハ短調作品67「運命」より第1楽章～特別バージョン～

他

※演奏曲目は、予告なく変更する場合があります。

フルート
Cocomi

11月23日(祝)

15:00開演
(14:30開場)

刈谷市総合文化センター アイリス 大ホール
KARIYA Cultural Center

料金(全席指定・税込) | S席 6,000円 A席 5,000円 ※未就学児童の入場はご遠慮ください。

プレイガイド | 一般発売 9/9(土) 10:00～

◆刈谷市総合文化センター窓口 10～21時 ※電話受付はありません。

◆刈谷市総合文化センターホームページ ※ネット会員の登録が必要です。(無料)

◆ローソンチケット(Lコード:42432) ◆チケットぴあ(Pコード:250-251) ◆イープラス

ミュージカルソー
サキタハチメ

アンバサダー
三井ゆり

和久井仁
(オーボエ)

磯部周平
(クラリネット)

【賛助】
庄司雄大
(ホルン)

森田昌弘
(ヴァイオリン)

田中晶子
(ヴァイオリン)

御法川雄矢
(ヴィオラ)

村井将
(チェロ)

市川雅典
(コントラバス)

【主催】テレビ愛知 あなぶきエンタテインメント 【共催】刈谷市・刈谷市教育委員会・刈谷市総合文化センター(指定管理者:KCSN共同事業体)

【企画制作】ヴィガー-K2 【制作協力】ジーコーポレーション

【お問合せ】刈谷市総合文化センター Tel.0566-21-7430 テレビ愛知 Tel.052-229-6030(平日 午前10時～午後5時)

NHK交響楽団メンバーの名手たちによる”ゲートウェイ・ゾリステン”がクラシックや映画音楽などの名曲を力演。2022年にアルバムデビューを果たした新進気鋭のフルーティストCocomiさんとのコラボレーションによるモーツァルトのフルート四重奏も必聴!さらに世界トップで活躍するミュージカル・ソー (のこぎり) 奏者、サキタハチメさんもお招きして、音楽担当をしたNHK連続テレビ小説「おちょやん」のメドレーなど、三井ゆりさんの解説とともに、楽しいひと時をお届けします。



Cocomi (フルート)

3歳からヴァイオリン、そして11歳にフルートを始める。ヴラディーミル・アシュケナージ、エマニュエル・パユのマスタークラスを修了。これまでに、ヤマノジュニアフルートコンクール優秀賞3回、最優秀賞1回並びに特別賞受賞。2019年には、日本奏楽コンクールで最高位を受賞。管楽器部門第1位とともにフランス近代音楽賞受賞。2021年1月、東京フィルハーモニー交響楽団の「ニューイヤークンサート2021」にソリストとして出演。同年、京都の西本願寺で無観客で収録された「音舞台」への出演も果たす。

2022年4月デビュー・アルバム「de l' amour」をリリース。12月に東京・紀尾井ホールで行われたデビュー・リサイタルを成功裡に終える。

2023年2月には、ニューヨークのラジオシティ・ミュージックホールで開催されたピアニスト、ラン・ランのコンサートにゲスト出演。公演での世界デビューを果たす。

同年3月、桐朋学園大学音楽学部 カレッジ・ディプロマ・コースを修了。現在同大学ソリストディプロマコースに在籍中。

フルートを泉真由氏、NHK交響楽団首席フルート奏者である神田寛明氏に師事している。



サキタハチメ (ミュージカルソー)

音楽家(作曲家、ミュージカルソー (のこぎり) 奏者)。1991年にミュージカルソーの美しさに魅せられて独学で習得。1997年と2004年にアメリカで開催のミュージカルソー世界大会で2度優勝を果たす。作曲家としては、NHK連続テレビ小説「おちょやん」の音楽を担当。そのほかテレビ番組、映画、舞台、CMなどに音楽提供を行っている。既存の音楽の枠を超えて常に新しい作品を創作し続けており、「自身の音楽と自然とが呼応する音世界」を模索し、発信している。日本国内のみならず、アメリカ、チェコ、フランス(パリ)、イタリア(フィレンツェ/ローマ)、エストニア、フィンランド、カザフスタン、ウズベキスタン、キルギス、韓国、等でもサキタハチメコンサートを行う。国内外で精力的に演奏活動中。世界初の「ミュージカルソー協奏曲」を作編曲し各地のオーケストラで演奏。ドラマ、CM、ミュージカル、演劇公演などに楽曲提供多数。NHK朝の連続テレビ小説「おちょやん」、NHK Eテレ「シャキーン」、日本テレビ「フランクエンジェルの恋」「妖怪人間ベム」「ど根性ガエル」、WOWOW「宮沢賢治の食卓」、NHK 木曜時代劇「銀二貫」、NHK BSプレミアム「黒蜥蜴-BLACK LIZARD」、NHK Eテレ「u&i」「リフォーマーズの村」、公益財団法人 東京動物園協会「東京Zoovie」等・平成16年大阪市「咲くやこの花賞」、平成23年「文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞(芸術振興部門)」受賞。「奥河内音絵巻」(公益財団法人 河内長野市文化振興財団)「山を鳴らす」等をプロデュース。

N響メンバーによるゲートウェイ・ゾリステン

Gateway Solisten by Member of NHK Symphony Orchestra, Tokyo

2021年新型コロナウイルス感染症の影響によりコンサートの中止が相次ぎエンタメ業界の先行きが見えない中、音楽と人との中継役でありたいと、高輪ゲートウェイ駅を最寄駅とするNHK交響楽団に所属するメンバーによって演奏形態に捉われないユニットを結成。ゲートウェイ(Gateway)は英語で入口を意味し、通信手段の異なる両者の中継する機器そのものを指すインターネット単語。また、ゾリステン(Solisten)はソリストからなる集団を意味する。アンバサダーに三井ゆりを迎え、21年12月紀尾井ホールで第1回デビューコンサート(ゲスト:ヴァイオリン奏者:廣津留すみれ、ミュージカル・ソー<のこぎり>奏者:サキタハチメ)。その後も22年2月銀座ヤマハホールでクローズドコンサート、第2回演奏会は王子ホールで~The future of young players~として注目のピアニスト佐藤文音、第3回演奏会は白寿ホールで同年11月白寿ホールで新進フルート奏者:Cocomi、ミュージカル・ソー奏者:サキタハチメ。23年8月には札幌コンサートホールKitaraをはじめとする北海道ツアー(他、室蘭市・函館市・中標津町)では大成功を収めた。10月山口県下関市、11月愛知県刈谷市、兵庫県朝来市で公演が予定されている。



オーボエ: 和久井仁

Ob. Hitoshi Wakui

東京芸術大学卒業後、東京佼成ウインドオーケストラに入団しオーボエ奏者とアシスタントコンサートマスターを務めた。2001年4月からは愛知県立芸術大学音楽学部の専任講師として勤務した後、2004年4月にNHK交響楽団へ入団し、オーボエ&イングリッシュホルン奏者を務めている。現在、東京芸術大学・桐朋音楽大学オーケストラアカデミーの非常勤講師、東京三鷹フィルハーモニアのメンバーも兼任。



ヴァイオリン: 森田昌弘

Vl. Masahiro Morita

4歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学在学中より在京オーケストラのゲストアシスタントコンサートマスターなどを務め、同大学卒業後、1995年NHK交響楽団に入団。現在次席奏者。山下浩司、辰巳明子の各氏に師事。ピアノのシャルル・リシャール=アムラン、ヴァイオリンのサラ・チャン等国内外の著名なアーティストと共演し、好評を得た。2019NHK大河ドラマ「いだてん」等の劇伴レコーディング等、森田ストリングスのリーダーとして録音活動も行っている。桐朋学園オーケストラアカデミー、桐朋学園オーケストラの招聘講師。



チェロ: 村井将

Vc. Yuki Murai

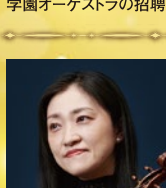
東京芸術大学卒業。第56回日本音楽コンクール第2位入賞。第1回室内楽コンクール入選。学内において、野村賞受賞。これまでに、塚原みどり、井上頼豊、堀江泰氏、レーズフラジオ、堀了介、各氏に師事。神戸室内合奏団、新星日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者を経て、現在NHK交響楽団チェロ奏者。ヴェルテックス・ムーゼ、進藤義武楽団四重奏メンバー。



クラリネット: 磯部周平

Cl. Shuhei Isobe

神奈川県出身。県立湘南高校卒業後東京芸術大学を経て同大学院修了。安宅賞受賞。東京交響楽団首席奏者を経て1983年NHK交響楽団入団。1988~89ベルリンでの研鑽後N響首席奏者を務めるほか、国内外各地にて多くのリサイタル、多数のアンサンブル、音楽祭等室内楽奏者としても活動。元東京芸術大学講師。現在国内各オーケストラで客演首席奏者を務めるとともに東邦音楽大学特任教授、尚美ミュージックカレッジコンセルヴァトワールディプロマ科チーフプロフェッサー。日本合唱指揮者協会会員、日本音楽著作権協会会員、日本クラリネット協会理事。



ヴァイオリン: 田中晶子

Vl. Akiko Tanaka

広島生まれ。5歳よりバイオリンを始める。第65回日本音楽コンクールバイオリン部門第一位入賞。桐朋学園大学首席卒業。第16回R・Rピッツァ賞国際バイオリンコンクール入賞。平成12年度文化庁派遣芸術家在外研修員としてドイツに留学。これまで、多賀久三江、辰巳明子、ザハール・ブロン各氏に師事。2006年NHK交響楽団入団。現在、第2バイオリン次席奏者。



コントラバス: 市川雅典

Cb. Masanori Ichikawa

川崎市出身。18歳でコントラバスを始め、1994年桐朋学園大学音楽学部卒業。在学中カナダ・ヴィクトリア国際音楽祭に参加。同大学研究科を経て1995年にNHK交響楽団入団。カナダにてゲリー・カー氏に師事。これまでにヴィクトリア・サマーミュージックフェスティバル、宮崎国際室内楽音楽祭、霧島国際音楽祭、軽井沢国際音楽祭に参加。2011年アメリカ・サンフランシスコで開催されたIBS国際コントラバス協会コンペションのファイナルコンサートに招かれピアノのハーモニス氏と共演。また各地でソロリサイタルを開催するなど、ソロ・室内楽の分野でも活躍している。現在 NHK交響楽団次席コントラバス奏者、桐朋学園大学音楽学部准教授、フェリス学院大学非常勤講師。



ホルン: 庄司雄大 [賛助]

Hr. Yūdai Sato

宮城県仙台市出身。東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。同大学モニング・コンサートにおいてソリストとして藝大フィルハーモニアと共演。第86回読売新人演奏会出演。第3回日本ホルンコンクール第2位。第86回日本音楽コンクールホルン部門第2位。第35回日本管打楽器コンクールホルン部門第1位、および文部科学大臣賞、東京都知事賞を受賞。特別大賞演奏会にて東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と共演。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。これまでにホルンを、須田一之、日高剛、西條貴人、伴野涼介の各氏に師事。藝大フィルハーモニア管弦楽団 首席ホルン奏者。Japan National Orchestra コアメンバー。ホルンアンサンブルHorshメンバー。



ヴィオラ: 御法川雄矢

Vla. Yuya Minorikawa

北海道出身。10歳よりヴァイオリンを始め、その後ヴィオラに転向し桐朋女子高等学校音楽科(共学)を経て、2003年桐朋学園大学音楽学部卒業。2000年よりバンドネオン奏者小松亮太氏のライブ、レコーディングに参加する。2009年2月NHK交響楽団入団。指揮者としても数多くのバレエ公演をはじめ関西フィルハーモニー管弦楽団、札幌交響楽団、静岡交響楽団、ロイヤルチェンバーオーケストラ他を指揮し高い評価を受けている。また、シンガーソングライター半崎美子氏のオーケストラアレンジ、テノール佐野成宏氏のアルバム「The Christmas Song」の全曲をアレンジするなどアレンジャーとしても活躍している。これまでにヴィオラを故 江戸純子、ヴァイオリンを市川映子、指揮を故 堤俊作、各氏に師事。現在、NHK交響楽団ヴィオラ奏者、小松亮太オルケスタ・ティピカ、エレメンツ・カルテット、どさんこクラシックスのメンバーとして活動。カメラータ・ナガノ音楽監督。



アンバサダー

三井ゆり

91年「週刊プレイボーイ」イメージガールとしてデビュー。94年TBS系「スーパーサッカー」でタレント・スポーツキャスターとして注目を集める。自動車のA級ライセンスや、サッカーの3級審判員の資格を取得するなどスポーツ万能な一面も。栄養士免許も取得しており「お嫁さんにしたいタレントNo1」に輝いたことも。2001年に歌手の野口五郎と結婚。現在大学生・高校生の2児の母。旅番組をはじめバラエティー番組出演の他、コンサートやイベントの司会など多方面で活躍している。